2026年

11月 瀬戸蔵ミュージアム 催物案内

Setogura Museum



瀬戸のやきものづくりの総合ミュージアム。
やきもののまち瀬戸を体感できます。
（入口は瀬戸蔵の２階です）

企画展示室

瀬戸蔵ミュージアム企画展 愛知県陶磁器工業協同組合創立100周年記念

「瀬戸の電磁器」展 ～私たちの生活に欠かせないやきもの～

やきものは電気を通しにくい性質を持ち、堅牢で劣化しにくく、量産性にも優れ、電線で使われる「碍子」など電気を安全に利用するための磁器製器具「電磁器」が使われてきました。電磁器の国産化は、1870年（明治3）の有田で通信用碍子の試作・実用化に成功、翌年、工部省電信寮へ納入したのが始まりとされます。1873年（明治6）には瀬戸の二代加藤杢左衛門も通信用碍子を同所へ納めており、瀬戸においても早くから電磁器製造が始まっていました。

本展は、愛知県陶磁器工業協同組合の創立100周年にあわせ、同組合工業品部会を主体とする組合員企業の協力を得て開催するものです。「電磁器」の役割を紹介するとともに、瀬戸が飲食器にとどまらず、電磁器などの工業製品も生み出していることを知っていただければ幸いです。



通信碍子　TGケラー　昭和時代

２０２７年２月２８日（日）まで

中央通りギャラリー

瀬戸蔵ミュージアム企画展

「土の詩～愛陶工陶芸部会展～」

愛知県陶磁器工業協同組合陶芸部会加盟の会員８名による作品展です。伝統的な技法の作品や、作家の個性が生かされた作品など「現在の瀬戸のやきもの」があふれる展示です。



２０２７年１月１７日（日）まで



開館時間：９：００～１７：００（入館は１６：３０まで）
入館料：一般：５２０円、６５歳以上・高校生・大学生：３１０円、
中学生以下・妊婦・障害者手帳をお持ちの方：無料
年間パスポート：一般1,570円、65歳以上・高大生940円

１１月１６日（月）は休館日です

お問い合わせ　瀬戸蔵ミュージアム　電話 0561-97-1190